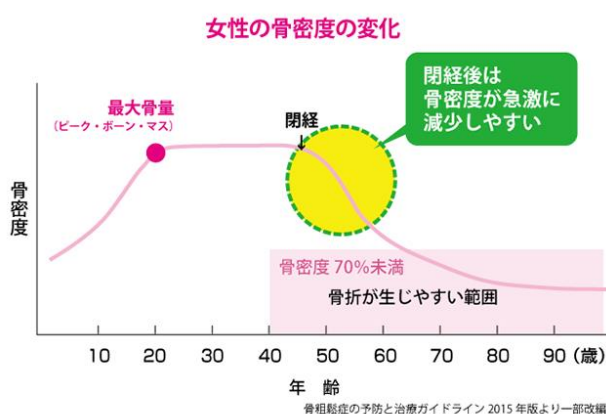
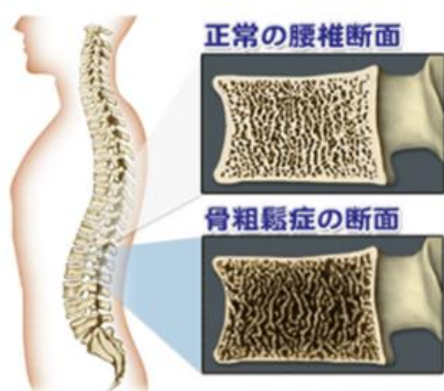


# 骨粗しょう症

UNO  
hospital

## 骨粗しょう症 と 寝たきり

骨粗しょう症とは骨量が減って骨がもろくなる病気です。閉経後の女性やご高齢の方に多い病気です。この病気は、放置しておくとも骨折しやすくなり、ご高齢の方は骨折がきっかけで寝たきりになることがあります。ご高齢の方に多い骨折の部位の一つに、足の付け根があります。この部位を骨折すると歩行が困難になり、寝たきりのきっかけになるケースが多いです。



## 寝たきりを防ぐ

寝たきりを防ぐためにも、骨量を保ち、骨折しにくい身体を作りましょう。そのためには適度な運動を行い、バランスの取れた食事をする必要があります。まずは、骨密度の検査をして、自分の骨がどのような状態にあるのか、把握するところから初めてはいかががでしょうか。当院の整形外科、リハビリテーション科の医師に是非ご相談ください。

## 骨塩定量測定



日立アロカメディカル社製  
DSC-900FX (腰椎測定)

当院では、骨密度、骨量を測定する高精度な骨塩定量測定装置を備えています。予約は不要、検査時間は5分程度で計測できます。測定部位として、骨折の多い腰と股関節で測定します。

**整形外科・リハビリテーション科医師**が担当します  
**リハビリチーム**がサポートします  
詳しくは **1階医事課受付**にお尋ねください

初期症状が現れにくい病気です。  
あなたの骨は大丈夫ですか？

整形外科  
リハビリテーション科